

議会のあり方調査特別委員会・広聴検討分科会記録	
開 会 年 月 日	令和元年 8 月 28 日
開 会 時 刻	午前10時48分
閉 会 時 刻	午前11時16分
出席委員名	◎宿 典泰 ○上村 和生 井村 貴志 野崎 隆太 野口 佳子 吉岡 勝裕 西山 則夫 山本 正一
欠席委員名	なし
署名者	なし
担当書記	倉井 伸也
審査案件	1 高校生議会について 2 議会報告会、意見交換会について
説明者	議会事務局調査係長倉井、調査係野村主事

会議の概要

宿分科会長が開会を宣告し、直ちに会議に入り「高校生議会について」と「議会報告会、意見交換会について」を議題とし、高校生議会については、委員が居眠りをしていたとの匿名の電話が議長宛にあったことを受け、山本委員からの謝罪があり、宿分科会長から厳重注意がなされた。

また、今回の高校生議会の振り返りがなされ、改善すべき点や来年以降の継続した開催等について意見が出された。

議会報告会、意見交換会については、開催時期や内容等について、各会派で検討することとし、次回の広聴検討分科会までに正副会長及び事務局まで報告をいただき、最善の案で決定していくこととし、分科会を閉会した。

なお、詳細は次のとおり。

協議の内容

1 高校生議会について

初めて開催した高校生議会については、広聴検討分科会の委員をはじめ、答弁書の調整等については、各常任委員会の正副委員長にも様々なご協力をいただき、無事、成功裏に終わることができ、事務局も含めて、宿分科会長よりお礼の言葉があった。

また、先日、参加7校と皇學館大学に対して、礼状、図書カード及び集合写真を届けたことを報告し、参加者へのアンケートについては、夏休み中であり、全校から回収が済んでいないため、9月以降に集計結果を報告することとなった。

なお、高校生議会の翌日（午前8時16分頃）に中山議長宛に匿名の電話があったことから、中山議長から講評を兼ねた報告がなされた。

内容は、高校生議会が無事に終わり、高校生にとっては良い経験となり、喜んでいただなどの労いの言葉とともに、1点残念なことに居眠りをしていた議員がいたので、高校生を失望させていないか、今後の高校生議会の開催に影響が出ないかというもの。

また、今後もこのような機会を高校生に与えてほしいとの報告がなされた。

その後、居眠りをしていた山本委員から謝罪の言葉が述べられ、宿分科会長より厳重注意がなされた。

続いて、他の委員からは、来年以降も継続して開催してはどうかという意見や高校生の声を今後の政策につなげていきたいとの意見、高校生の素朴でストレートな質問が出され、目からウロコが落ちたという意見、当初は鳥羽や志摩まで参加依頼をしたが、事務的なことを考えても来年からは市内だけに限定してもよいのではないかという意見、議員にとっても良い経験になったという意見、来年は再質問の部分をどうしていくのかという意見、休憩時のアナウンスの際に休憩室に戻ってもよいなどと高校生に対しての案内をもう少し丁寧にしてあげてはどうかという意見などが出され、来年以降も継続して開催することが確認された。

2 議会報告会、意見交換会について

昨年は11月24日（土）の夜間と11月30日（金）の夜間と2回開催を行い、参加された市民は延べ28名であり、今年度の議会報告会、意見交換会については、9月の定例会後に開催するというので、すでに決定している。

開催日時等について、検討いただくための資料として、9月以降のスケジュールも参考にしながら、意見をいただく予定であったが、議論しづらい部分でもあることか

ら、各会派において協議していただき、いつごろ開催するのがよいのか、昼間なのか夜間なのか、去年は2回開催したが、回数を増やすのか等について検討をいただき、次回の広聴検討分科会までに正副会長と事務局に報告してもらい、各会派での意見を元に、最善の案で実施していくということで了承された。

また、本日の当分科会で決定した内容については、9月2日（月）の企画調整部会において報告することで了承された。

上記署名する

令和元年8月28日

分科会長